

# 2008 安全報告書



OSAKA MONORAIL

Registered In The Guinness Book of World Record

大阪高速鉄道株式会社

## 目次

ごあいさつ.....	1
1 . 安全に関する基本的な考え方.....	2
1 - 1 安全方針および安全行動規範.....	2
1 - 2 安全目標.....	2
2 . 安全管理体制と方法.....	3
2 - 1 安全管理体制.....	3
2 - 2 主な管理者の役割.....	4
2 - 3 安全管理方法.....	5
3 . 軌道事故等の状況.....	7
3 - 1 運転事故.....	7
3 - 2 インシデント.....	7
3 - 3 輸送障害.....	8
4 . 安全についての取り組み.....	9
4 - 1 安全重点施策.....	9
4 - 2 安全投資.....	14
4 - 3 テロ対策.....	14
5 . お客さまとのコミュニケーション.....	16
5 - 1 お客さまアンケート調査の実施.....	16
5 - 2 お客さまへのお願い.....	17
5 - 3 活動報告.....	19
5 - 4 関係者との協議.....	20
5 - 5 従業員との対話.....	20
6 . お客さま・沿線の皆様からのご意見.....	21

## ごあいさつ

日ごろから、大阪モノレールをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当社は「人にやさしい鉄道、安全な鉄道、地域に奉仕する鉄道」という経営理念のもと、お客さまから安心して、楽しく、気持ちよくご利用いただき、安全で正確な鉄道と信頼されるよう、お客さまサービスの向上を目指し、そして、地域・社会とともに豊かな生活文化・街づくりに貢献できるよう事業運営に取り組んでおります。

中でも安全輸送は鉄道事業者の最大の使命であり、平成18年10月、安全管理体制の確立と安全性の維持、向上を図ることを目的として安全管理規程を制定いたしました。平成19年度においては、安全方針の策定、安全マネジメント会議の発足など、法令を遵守し、安全を最優先する企業風土の構築に取り組んでまいりました。また、平成20年度においては、内部監査体制を整備するとともに、教育訓練を通じた係員の技能向上、車両の火災対策及び構造物の耐震補強工事など設備の防災対策を実施中であり、より一層の安全性向上に努めております。

大阪モノレールは、平成2年6月の開業以来、現在まで有責事故0件を継続しており、近畿運輸局から「連続11期運転無事故表彰」をいただいておりますが、これに慢心することなく、これからもお客さまから信頼いただける会社であり続けられるよう、全社一丸となり更なる安全の追及に取り組んでまいります。

本報告書は、当社の安全に関する考え方と取り組みを広くご理解いただくために作成いたしました。皆さまのご意見、ご助言を賜ることができれば幸いです。

大阪高速鉄道株式会社 代表取締役社長

井穴 廣宣



## 1. 安全に関する基本的な考え方

### 1 - 1 安全方針および安全行動規範

当社は、「人にやさしい鉄道」「安全な鉄道」「地域に奉仕する鉄道」の経営理念の下、大阪モノレールを運行しています。経営理念の実現に向けて行動するために全社員が共有する考え方を「当社の企業活動」として示し、その「基本精神」に「お客さまの安全輸送の確保」を掲げています。

安全に関する取り組みの意志を簡潔に伝えるため、社員に対する経営トップのコミットメントとして、「安全方針」、並びに安全に行動するための判断基準となる「安全行動規範」を定め、全役員・社員への周知・徹底を図っています。

#### 安全方針

1. 私たちは、お客様安全第一の意識を持ち、全社一丸となって職務に精励します。
2. 私たちは、輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 私たちは、安全性の維持向上のために安全マネジメント態勢を常に点検し、その向上に努めます。

#### 安全行動規範

1. 社員全員が一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義ある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
5. 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

### 1 - 2 安全目標

平成20年度運営方針において次の安全に関する目標を掲げ、「安全方針」「安全行動規範」に基づいた安全風土の構築・定着とともに、輸送の安全の確保に努めます。

連続12期運転無事故記録を継続するとともに、インシデントの撲滅を推進する。

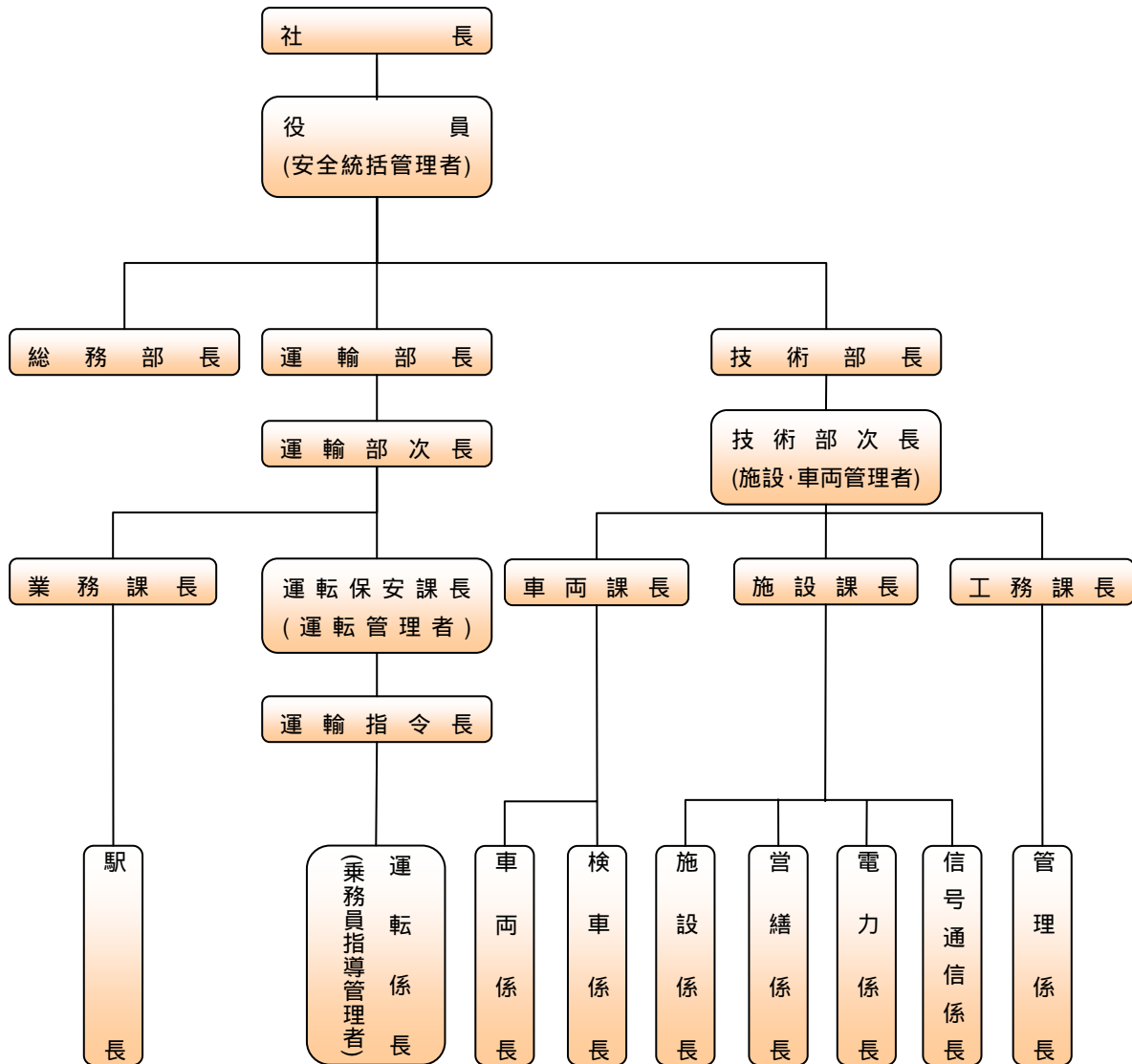
運転保安体制の拡充と教育・訓練の充実を図る。

耐震補強工事の継続、早期完了とともに、軌道施設全般の安全性維持に努める。

## 2 . 安全管理体制と方法

### 2 - 1 安全管理体制

輸送の安全の水準の維持および向上を図ることを目的とした安全管理規程において、輸送の安全を確保するために遵守すべき事業の実施および管理の体制、方法を定めています。



(平成20年6月現在)

## 2 - 2 主な管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全を確保するために軌道事業の実施および管理の体制を整備するとともに、軌道事業の実施および管理の方法を定め、その状況を把握し必要な改善を行い、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負います。
安全統括管理者	施設、車両、運転取扱いの安全性および相互の部門間の整合性を確保するとともに、安全確保を最優先した輸送業務の実施並びに各管理部門を統括管理し、安全性の維持向上のための施策の実施状況について、必要な改善の措置を講じます。
総務部長	投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画の検討にあたり、職員、設備の状況その他の事項を総合的に勘案し、安全性およびその実現可能性の検証を行います。
運転管理者	運転関係の係員および施設、車両を総合的に活用し、安全で安定した輸送を確保するため、運行計画の設定および改定、乗務員および車両の運用、列車の運行の管理、乗務員の育成および資質の維持その他運転に関する業務の管理を行います。
施設管理者	施設の新設、改良、保守に係る管理体制および整備・維持管理計画の作成、変更に関する事項を総合的に勘案し、安全性の検証を行うとともに施設係員に対する教育・訓練を適切に行い、係員の資質の維持・管理を行います。
車両管理者	車両の構造、機能の改良、維持に係る管理体制および整備・維持管理計画の作成、変更に関する事項を総合的に勘案し、安全性の検証を行うとともに車両係員に対する教育・訓練を適切に行い、係員の資質の維持・管理を行います。
乗務員指導管理者	運転管理者の命を受けて、乗務員の適性、知識および技能の維持・管理を行い、乗務員の資質の充足状況に関する定期的な確認および運転管理者への報告を行います。

## 2 - 3 安全管理方法

### (1) 安全マネジメント態勢の推進

安全マネジメント態勢の強化を目的に、平成19年度に「安全管理規程」に基づく「安全マネジメント会議」を新設しました。

この会議は、安全統括管理者以下、部長、課長等で構成し、毎月1回、安全統括管理者をはじめとする各管理者が責務を円滑に遂行するために必要な相互連絡および輸送の安全に関する検討を行っています。

また、会議の内容は、安全統括管理者から社長に報告する等、社内での安全管理の徹底・見直しを図っています。



安全マネジメント会議

### (2) 内部監査体制の整備

安全管理体制の適合性と有効性を検証するために「安全管理規程」に基づく内部監査の実施に向け、規程の制定及び監査員の養成を行いました。

安全管理のPDCAサイクル等に基づき、内部監査を実施することにより、安全マネジメント態勢の継続的改善を図り、安全性の向上に努めます。



### (3) その他の安全管理方法

#### 社長による現場巡視

安全管理状況を確認するため、社長をはじめとして安全統括管理者や各部長による定期的な現場巡視を行っています。平成19年度は、「春の全国交通安全運動」「鉄道・軌道および索道の安全運転推進運動」「秋の全国交通安全運動」「年末年始の輸送等に関する安全総点検」の実施時に巡視を行っています。



社長巡視



### **事故防止対策検討会の実施**

自社で発生した運転事故および輸送障害の原因並びに対策に関する事、他社で発生した事故に関し当社に該当する事項の事故防止に関する事、その他運転事故および輸送障害の防止に関する事で検討の必要があるときには、社内関係部署が連携し事故防止対策検討会を開催しています。

### **危機管理対応指針**

当社の営業路線・場所およびその周辺において、危機事象が発生した場合又は発生するおそれがある場合に、お客さま、地域住民および社員等への被害を防止・軽減するため、危機を事前に予知・評価し、その未然防止を図ると共に、万一発生した場合は適確な対応をしていく為の基本的な枠組を指針に示し、危機事象に備えています。

### **緊急事態対策および防災体制**

事故や自然災害等の緊急事態発生時においても、適切な指揮命令や行動が執れるよう体制と取り扱いを定めた、緊急事態対策要綱と防災体制要綱を社内規程として整備しています。

#### **【緊急事態対策要綱】**

自然災害、第三者災害又は重大事故等により長時間の輸送阻害又は多数の死傷者の発生等、社会的に大きな影響をおよぼすと認められる場合に備え、速報、情報伝達、救援、復旧、代替輸送等の対策を定めています。

#### **【防災体制要綱】**

自然災害を暴風雨時、雪害時、地震時の3つに分類し、それぞれに備えた対策を定めています。



### 3 . 軌道事故等の状況

#### 3 - 1 運転事故

当社は、平成2年6月1日の営業開始以来、連続11期にわたり運転無事故記録を継続しており、平成19年度についても国土交通省へ報告すべき軌道運転事故はありませんでした。



分類 \ 年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
運転事故	0	0	0

#### 【運転事故の分類（軌道事故等報告規則抜粋）】

車両衝突事故 本線路を運転する車両が他の車両と衝突し、又は接触した事故。

車両脱線事故 本線路を運転する車両が脱線した事故。

車両火災事故 本線路を運転する車両に火災が生じた事故。

踏切障害事故 踏切道において、車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故。

道路障害事故 踏切道以外の道路において、車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故。

人身障害事故 車両の運転により人の死傷を生じた事故。（前各号を除く）

物 損 事 故 車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故。

#### 3 - 2 インシデント

平成19年度において、国土交通省へ報告したインシデントはありませんでした。

分類 \ 年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
インシデント	0	0	0

インシデント 運転事故が発生する恐れがあると認められる事態。

### 3 - 3 輸送障害

平成17年度～平成19年度において、国土交通省へ報告した輸送障害は次のとおりです。

分 類	年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	輸送障害	社内要因(鉄道係員、車両、施設)	0	1
鉄道外(第三者行為等)		0	1	0
自然災害		1	0	0

輸送障害 車両の運転を休止したもの又は旅客車両にあっては30分以上、旅客車両以外にあっては1時間以上の遅延を生じたもの。

社内要因 鉄道係員の取扱い誤り、車両や施設の故障により発生した輸送障害。

鉄道外 第三者行為等により発生した輸送障害。

自然災害 台風、地震、降雪等自然災害により発生した輸送障害。

## 4 . 安全についての取り組み

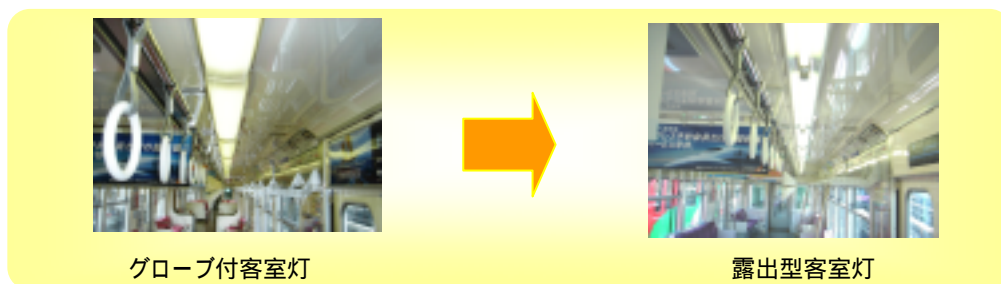
### 4 - 1 安全重点施策

#### ( 1 ) 車両の安全性向上 ( 車両の火災対策 )

平成16年12月27日に『鉄道に関する技術上の基準を定める省令の解釈基準』の一部が改正されたことを受け、同基準に対応した車両の火災対策を、平成19年度は、4編成において実施いたしました。(残りの編成も順次改造する予定です)

##### 蛍光灯露出型の客室灯に変更

車両火災時の天井の耐溶融滴下性向上(照明グローブの溶融防止)のため、客室灯をグローブ無しの露出型客室灯とし、蛍光灯も飛散防止形に変更しています。



グローブ付客室灯

露出型客室灯

##### お客さまと運輸指令との連絡設備の設置

これまで、全ての車両にお客さまと運転士が通話できる非常通報器を設置していましたが、お客さまからの通報を運転士が対応できない場合に備えて、お客さまと運輸指令が通話できる機能を追加しています。(先頭車両では非常通報器の設置場所を運転室の後方へ移設いたしました)



進捗状況

(平成20年3月31日現在)

工種	19年度進捗	全体進捗率
蛍光灯改良	11編成	55.0%
非常通報器改良	11編成	55.0%

## (2) 駅構内の安全性向上

### AED(自動体外式除細動器)の設置

平成19年10月5日に大阪モノレール全駅にAED(自動体外式除細動器)の設置が完了いたしました。AEDの設置場所は、お客さまがどなたでもご利用いただけるよう、改札口付近に設置しています。



AED(自動体外式除細動器)

### 普通救命講習の実施

お客さまにより安心してモノレールをご利用いただくため、駅係員全員を対象にAED(自動体外式除細動器)の取り扱い訓練を含む普通救命講習を実施しています。

近年の救急活動は、急病人発生直後のより早い段階に適切な応急処置が必要とされています。救急車が到着するまでの間に、駅係員が適切な応急処置ができるように、沿線の消防署の指導のもと普通救命講習を受講しています。



普通救命講習

### 乗降用段差解消スロープの完全設置

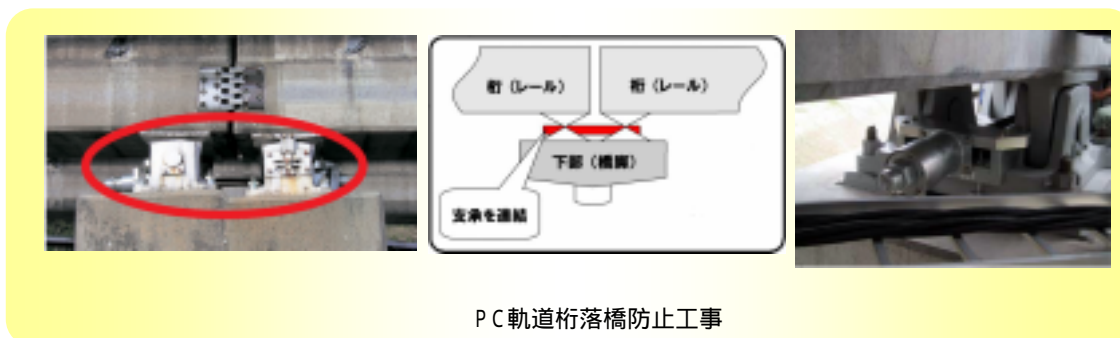
これまで駅の一番前と一番後ろの乗降口に設置していたスロープ板(常設型)を、全ての乗降口に設置しました。これによりお子さまやお年寄りをはじめ、車いすやベビーカー、そしてキャリアバック等をご利用の全てのお客さまに、より安全に安心して乗り降りいただけるようになりました。(豊川駅・彩都西駅は、ホームと車両底面の段差・隙間が縮小された構造になっています。)



乗降用段差解消スロープ

### (3) 耐震補強工事の実施

大阪府では、平成22年度までに国内における橋や高架の道路等に関する技術基準を定めた道路橋示方書に基づき、マグニチュード7級の内陸直下で発生する地震による地震動に対して必要な耐震性を確保できるよう、PC軌道桁の落橋防止装置の設置や駅舎の耐震補強の各工事を行うこととしています。当社においても受託工事の実施等、府と協議して耐震対策の早期完了に努めています。



進捗状況

(平成20年3月31日現在)

工種	19年度進捗	全体進捗率
PC軌道桁落橋防止工事	390基	40.3%
駅舎桁落橋防止工事	6駅	平成20年度完成予定

支柱耐震補強工事、鋼軌道桁落橋防止工事は完了。

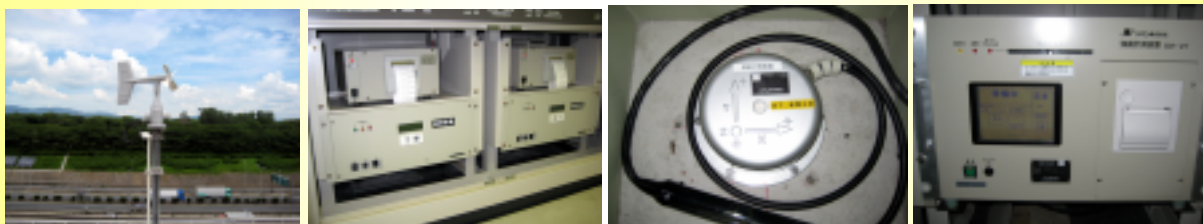
#### (4) 施設の維持管理

モノレールの安全運行を支える様々な施設の健全性を維持する為、老朽化等による故障や不具合が発生する前に補修・更新を実施する予防保全に取り組んでいます。

##### 風向風速計・地震計の更新

風向風速計は、車両基地内と淀川橋梁上の2箇所に設置しております。このたび記録装置を含め、風向風速計の更新を実施しました。

地震計につきましても、X・Y軸（横揺れ）対応のものからZ軸（縦揺れ）を追加したものと、更新しました。



風向風速計・地震計の更新

##### 運輸管理システム用直流電源装置の更新

開業当初より使用していた、千里中央駅・万博記念公園駅・南茨木駅の運輸管理システム用直流電源装置を更新しました。



直流電源装置の更新

##### 分岐器

分岐器の駆動装置・鎖錠装置等の各装置については、動作回数等考慮し、毎年計画的に更新を実施しています。



分岐器各装置の更新



## (5) 運転の安全性向上

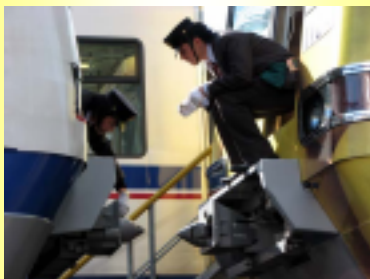
### 非常時訓練の実施

平成20年2月14・15日、車両基地において、列車の運行不能時を想定し、沿線消防と合同による非常時訓練を実施いたしました。この訓練では、非常時における正しい状況判断と迅速な対応を養うことを目的に、関係係員相互の連携を確認するとともに、救援列車による救出訓練、車両に搭載されている緩降機による救出訓練を実地訓練として行いました。また、万博記念公園駅において、軌道階からお客さまを救出する経路の確認を行いました。

#### 【訓練想定】

運行不能列車に対する救援と、救援不能時の緩降機による救出訓練

#### 【訓練状況】



前後救出訓練



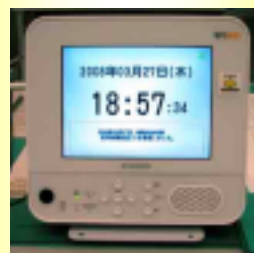
降下救出訓練



救出経路の確認

### 緊急地震速報システム

平成20年3月27日より、「緊急地震速報システム」を導入しました。このシステムは、地震の大きな揺れが到達する数秒～数十秒前に気象庁より配信される緊急地震速報データ(大きな揺れが到達するまでの時間や規模等の情報)を運転指令において受信するものです。受信したデータをもとに、指令員は走行中の列車の運転士に通報し、被害の最小化を図ります。



緊急地震速報システム

### ヒヤリハット活動

運転士によるヒヤリハット事例を集計した結果、ヒヤリハットの発生頻度が高かったものについて、運転士によって構成された班単位で、その要因を洗い出し、対応方法を検討・実行しました。

(ヒヤリハットとは、業務中にヒヤリ、としたり、ハットするなどの事例。)



班会議と検討シート



### 教育方法の拡充

平成 19 年 10 月より運転係・運輸指令において、e ラーニングツールを導入しました。繰り返しテストを行うことで学習者の理解度を深め、業務知識レベルの向上を図ることを目的としています。

(e ラーニングとは、パソコンやコンピュータネットワークなどを利用して教育を行なうこと。)



e ラーニングツールによる教育

### アルコールチェック

運転士の出勤点呼において、平成 19 年 3 月 19 日からアルコール検知器による呼気濃度測定を実施しています。運転士管理監督者による測定結果の確認とともに対面による出勤点呼の徹底を図っています。

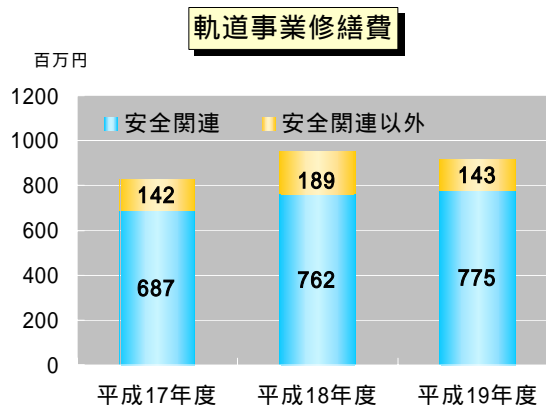
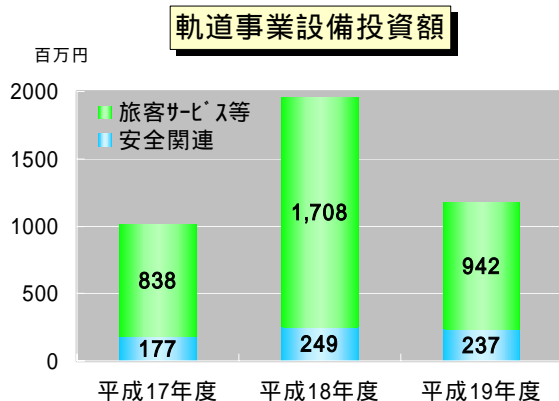


出勤時のアルコールチェック

## 4 - 2 安全投資

安全に関わる設備投資等については、必要な施策を計画的に実施しています。

平成 17 年度から平成 19 年度までの軌道事業における設備投資額および修繕費のうち、安全関連とそれ以外の内訳は、それぞれ次のとおりです。



## 4 - 3 テロ対策

### (1) 駅構内におけるテロ対策

#### 防犯カメラの設置

お客さまの安全を守ることを目的に、痴漢や不審者の行動を抑制するとともに、万一事件が発生した場合に、迅速に対応できるよう各駅に防犯カメラを設置しています。



防犯カメラ

### 透明ごみ箱の設置

大阪国際空港（伊丹空港）へのメインアクセスとしての安全対策上から、万一不審物が投入された場合においても視認しやすく、容易に発見できるように前面パネルを透明にしたごみ箱を各駅に設置しています。



透明ごみ箱

### 非常電話の設置

ホームにおいて不審物や不審者を発見した場合等に備え、ホームから係員に通報できるよう、ホーム操作箱内に非常電話を設置しています。



非常電話

### テロ対策ワッペンの着用

清掃員・売店係員もテロ対策に協力し、ワッペンを着用しています。



## (2) 車両内におけるテロ対策

### 非常通報器による通報

不審物や不審者を発見した場合等に備え、全ての車両にお客さまと運転士が通話できる非常通報器を設置しています。お客さまからの通報を運転士が対応できない場合に備え、お客さまと運輸指令が直接通話できる機能を追加しています。

お客さまに非常通報器の使用方法をよりわかりやすくお伝えするため、ステッカーを変更しました。



非常通報器

## 5. お客さまとのコミュニケーション

### 5-1 お客さまアンケート調査の実施

当社の経営理念である「人にやさしい鉄道」「安全な鉄道」「地域に奉仕する鉄道」への取り組みがお客さまにどの程度評価されているのかを、お尋ねするアンケートを平成19年度も実施しました（平成17年度から毎年度実施しています）。調査結果は、満足度指数を点数化し、全駅に掲出するポスターや広報誌、チラシ等にて公表しています。

#### 【第3回お客さまアンケート】

配布日：平成19年10月11日（木）

配布駅：大阪空港駅、蛍池駅、千里中央駅、山田駅、南茨木駅、大日駅、門真市駅、  
 阪大病院前駅、彩都西駅

配布枚数：約3,300枚

回収枚数：1,670枚

回収率：約50.6%

**平成19年度 大阪モノレールの評価**

大阪モノレールのアンケート調査にご協力頂きありがとうございました。

平成19年10月に実施した「大阪モノレールご利用者の満足度アンケート調査（2007年10月～2007年11月）」の結果を公表します。この調査は、当社の経営理念である「人にやさしい鉄道」「安全な鉄道」「地域に奉仕する鉄道」に対する取り組みが、お客さまからどの程度評価されているのかを知るためのものです。今年度も同様に、前年度調査（平成19年10月11日から11月10日）と同様に、大阪モノレール沿線の全駅に掲出するよう取り組むことを実施してまいりました。その結果、前回より平均より高い評価をいただくことができました。今後も引き続き、さらにより多くの皆様から評価される鉄道を目指してまいります。

**調査対象：大阪モノレール沿線全駅**  
 調査期間：平成19年10月11日～11月10日  
 調査駅数：約2,000駅  
 回収枚数：1,670枚  
 回収率：約50.6%

**調査項目：お客さまアンケート**  
 ① 駅内・駅周辺の清潔さ  
 ② 駅内・駅周辺の安全  
 ③ 駅内・駅周辺の快適さ  
 ④ 駅内・駅周辺のサービス  
 ⑤ 駅内・駅周辺の設備  
 ⑥ 駅内・駅周辺の情報

**「人にやさしい鉄道」への評価と取り組み** 平成18年度（2006年）10月～平成19年度（2007年）10月

調査項目	満足度指数	前年度	今年度	変化
1. 駅内・駅周辺の清潔さ	87.0	85.0	87.0	↑2.0
2. 駅内・駅周辺の安全	85.0	83.0	85.0	↑2.0
3. 駅内・駅周辺の快適さ	83.0	81.0	83.0	↑2.0
4. 駅内・駅周辺のサービス	81.0	79.0	81.0	↑2.0
5. 駅内・駅周辺の設備	79.0	77.0	79.0	↑2.0
6. 駅内・駅周辺の情報	77.0	75.0	77.0	↑2.0

**「人にやさしい鉄道」に対する取り組み**

駅内・駅周辺の清潔さを向上させるため、清掃員を増員し、清掃頻度を上げています。また、駅内・駅周辺の安全を確保するため、安全対策を実施しています。また、駅内・駅周辺の快適さを向上させるため、駅内・駅周辺のサービス向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

**駅内・駅周辺の清潔さ** (改善項目)

駅内・駅周辺の清潔さを向上させるため、清掃員を増員し、清掃頻度を上げています。また、駅内・駅周辺の安全を確保するため、安全対策を実施しています。また、駅内・駅周辺の快適さを向上させるため、駅内・駅周辺のサービス向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

**駅内・駅周辺の安全** (改善項目)

駅内・駅周辺の安全を確保するため、安全対策を実施しています。また、駅内・駅周辺の快適さを向上させるため、駅内・駅周辺のサービス向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

**駅内・駅周辺の快適さ** (改善項目)

駅内・駅周辺の快適さを向上させるため、駅内・駅周辺のサービス向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

**駅内・駅周辺のサービス** (改善項目)

駅内・駅周辺のサービス向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

**駅内・駅周辺の設備** (改善項目)

駅内・駅周辺の設備向上に取り組んでいます。また、駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

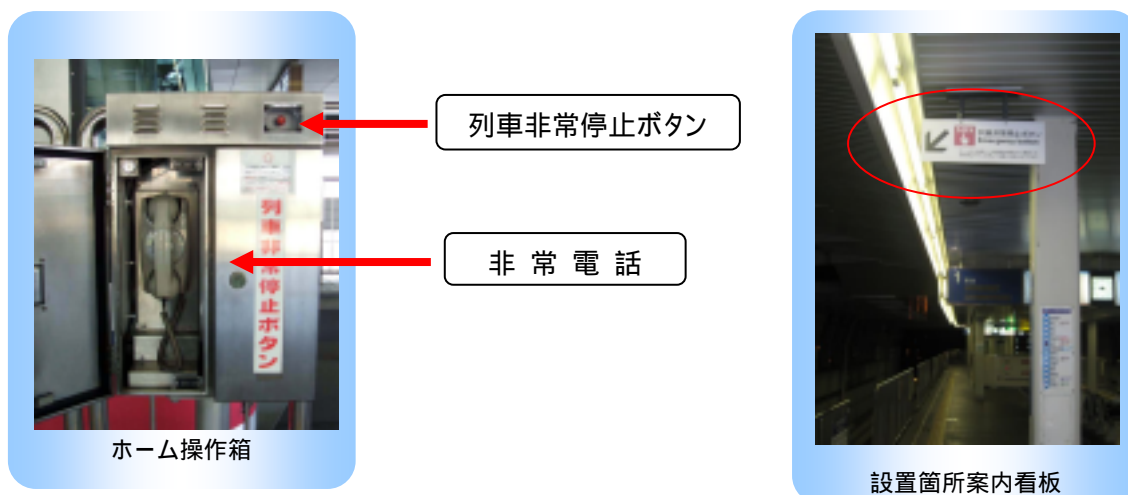
**駅内・駅周辺の情報** (改善項目)

駅内・駅周辺の情報向上に取り組んでいます。

## 5 - 2 お客様へのお願い

### (1) ホームでのお願い

ホームから転落したお客さまを発見された場合や不審物が発見された場合等の非常時には、お近くの係員にお知らせいただくか、ホームに設置しているホーム操作箱の「列車非常停止ボタン」を押していただくとともに非常電話で係員へお知らせください。



列車非常停止ボタン（列車非常停止装置）

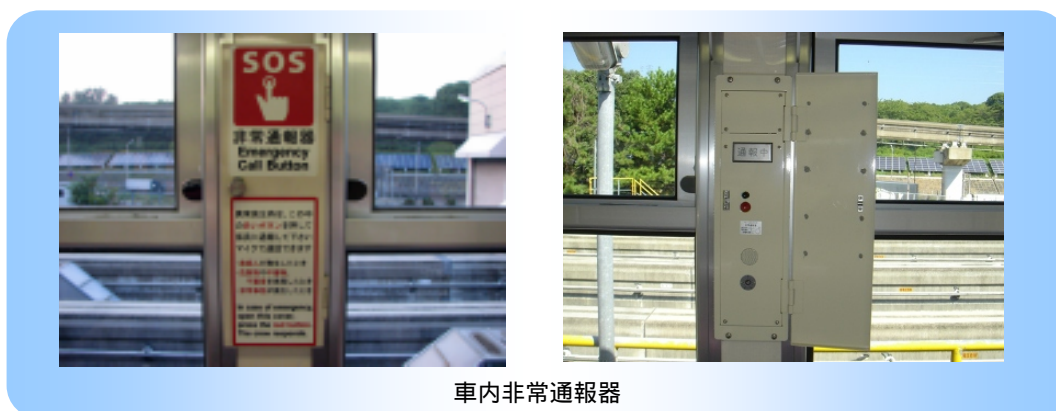
列車非常停止ボタンを押すことにより、その駅に進入する列車の車内信号機に停止信号を現示させ、列車は駅への進入が出来なくなります。

非常電話

ホーム操作箱内にある非常電話の受話器をあげると、駅係員との通話が可能となります。

### (2) 車内でのお願い

車内においての急病人が発生した場合や不審物が発見された場合等の非常時には、各車両に設置している非常通報器で、運転士までお知らせください。





### (3) 近接工事のお願い

モノレール構造物に近接する作業や、モノレール沿線での重機械の使用は、感電や車両接触事故をはじめ、急ブレーキによるお客さまの負傷等、重大な事故や、運行阻害を招くおそれがあります。

モノレール沿線で工事等を行う場合は、あらかじめご連絡をお願いします。

大阪高速鉄道株式会社

## 大阪モノレール沿線で工事等をされる方に 「事故防止にご協力を」

現在、大阪空港駅～門真市駅間と万博記念公園駅～彩都西駅間で営業しております大阪モノレールは、列車が軌道に跨座し、軌道側面の電車線（直流1500V系統）から電気を供給して走行しております。

このため、モノレール構造物に近接する作業や、モノレール沿線での重機械の使用は、感電や車両接触事故をはじめ、急ブレーキによる乗客の負傷等、重大な事故や、運行阻害を招くおそれがあります。

当社では、重大事故防止の観点から『建築限界』の外側に『感電停止作業範囲』を設定し、この範囲内での工事等は、必ず『近接協議』を行っていただく事としております。

なお、道路の上空であるため、この範囲がわかりにくいことから、モノレール沿線で工事等をされる場合には、あらかじめ下記までご連絡頂きますようお願い致します。

単位 (mm)

連絡先

大阪高速鉄道株式会社  
技術部 施設課 企画調整班  
電話 06-6875-5780  
〒565-0826 吹田市千原万博公園1-8

平成19年4月現在

## 5 - 3 活動報告

### (1) クリーンキャンペーン

健康増進法の施行に伴い受動喫煙の防止に取り組む活動を平成15年7月1日から実施しています。取り組み内容としては、駅構内を全面禁煙とし、全ての吸殻入れを撤去しました。また、毎月1日(土・日・祝日の場合はその翌日)をクリーンキャンペーンの日と定め、お客さまに駅美化のご協力をお願いし、ポケットティッシュの配布、駅周辺での清掃活動を実施しています。



クリーンキャンペーン

### (2) チカン追放キャンペーン

毎年9月に鉄道警察隊と共同で、チカン追放キャンペーンを実施しています。主要駅において痴漢追放運動の呼びかけとティッシュの配布、鉄道警察隊による相談窓口を設置する等、お客さまに安心して大阪モノレールをご利用いただくための啓発活動を行っています。



チカン追放キャンペーン

### (3) こども110番の駅

最近、こどもが犯罪に巻き込まれるケースが増えてきています。こどもを犯罪から守り、お客さま・お子さまに安心して駅をご利用していただく環境づくり、安全な地域づくりに貢献することを目指しています。



## 5 - 4 関係者との協議

### (1) 沿線消防署との連携

全ての沿線消防本部と相互連絡・協力体制について定めた「軌道事故時の安全対策に関する申し合わせ」を締結し、安全で迅速な災害防除活動および公共交通機関の早期運転再開を実施する体制を整えています。



沿線消防署との合同訓練

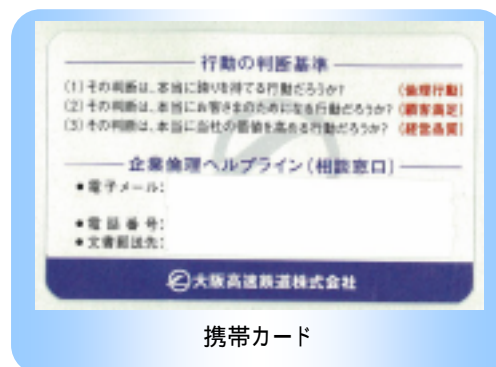
### (2) 鉄道警察との連携

大阪府内の鉄道事業者と鉄道警察隊とが相互に緊密な連絡体制を保持し、鉄道施設における各種事件、事故防止等の鉄道に係る公共の安全と秩序の維持並びに鉄道運輸業務の円滑化を図ることを目的に、大阪府鉄道警察連絡協議会に参加し、緊急時の対応に備えています。

## 5 - 5 従業員との対話

### (1) 企業倫理ヘルプライン

法令・倫理等企業倫理違反によるリスクの顕在化・拡大を未然に防止し、また、早期に問題を把握して対策を講じる等、企業としての自浄作用を一層促進する仕組みとして「企業倫理ヘルプライン」を設けています。職務上の法令違反行為、職務上の義務違反、その他公正な職務の執行を損なう恐れのある行為を通報対象行為としています。



携帯カード

### (2) 安全衛生委員会

職場の安全衛生に関する管理事項を定め、職場における社員の労働災害防止と健康の保持増進を図るとともに、快適な作業環境の形成を促進し、作業能率の向上を図ることを目的として、毎月1回安全衛生委員会を開催しています。



安全衛生委員会



## 6 . お客さま・沿線の皆様からのご意見

当社では、列車の時刻や運賃等お客さまからのさまざまなお問い合わせやご意見・ご要望を電話やホームページでおうかがいしています。また、安全報告書に関するご意見・ご要望についても、今後の参考にさせていただきますので、お寄せくださいますようお願いいたします。

### 【大阪モノレールに関するお問い合わせ】

#### 列車の時刻や運賃に関するお問い合わせ

大阪モノレールサービス 06 - 6832 - 0041

受付時間：9時～17時45分 土・日・祝日・年末年始は休み

大阪空港駅 06 - 6845 - 4068

千里中央駅 06 - 6833 - 8951

南茨木駅 072 - 622 - 3259

門真市駅 06 - 6902 - 8017

#### 広報・報道関係窓口

総務部 06 - 6871 - 8281

受付時間：9時～17時45分 土・日・祝日・年末年始は休み

#### モノレール近傍での工事・作業等

技術部 06 - 6875 - 5780

受付時間：9時～17時45分 土・日・祝日・年末年始は休み

#### メールでのご意見・ご要望

<http://www.osaka-monorail.co.jp/>（大阪モノレールホームページ）